

平成29年度 津田小学校評価自己評価表

1 学校教育目標 『夢に向かいチャレンジする津田小の子』 ～自ら考え行動する子・自他を大切にすること・元気にチャレンジする子～

2 ミッション 「夢に向かい諦めずに夢を育む児童の育成」をするために知・徳・体のバランスのとれた児童を育成する

ビジョン 児童・教職員・保護者・地域が共に誇れる学校をめざす

評価計画							取組の方策		必要なアンケートの項目 チェックする時期と担当者など			
中期経営目標	短期経営目標	評価項目	担当	評価指標（目標値）		評価	具体的に、取組指標も入れる					
確かな学力（知） ・基礎、基本の力を身に付け、自ら学び、考え、表現する「確かな学力」を育む	◎基礎的・基本的な知識、技能の定着	1 1	・児童に確かな学力をつけている。	教務部	【市共通項目】 ・6年生「全国学力調査」B問題で平均通過率60%以上の児童の割合	70%以上	4	① チャレンジタイムで基本的な内容を定着させる。 ・視写に取り組み書く力をつける。 ・各学年の目標を決める。「丁寧に素早く集中して」 ・1週間同じ内容を視写し、伸びを実感させる。 ② 授業づくり ・単元全体を見通した授業づくりをする。 ・既習事項を活かして次の課題を解決する授業の流れを作る。 ・授業の見通しを持って時間配分を守り、適応問題を 行い「わかった」「できた」と実感させる。 ・最終的に自力解決のできる子どもを育てる。	「全国学力テスト」調査結果（4月）			
						63～69%	3					
						55～62%	2					
						55%未満	1					
					・5年生「基礎・基本」定着状況調査平均通過率60%以上の児童の割合	70%以上	4			を	「基礎・基本」定着状況調査結果（6月）	
						63～69%	3					
						55～62%	2					
						55%未満	1					
					・4年生算数の標準学力テストの基礎の通過率（全国平均を上回児童割合）	80%以上	4					標準学力テスト 結果（3月）
						70～79%	3					
						60～69%	2					
						60%未満	1					

平成29年度 津田小学校評価自己評価表

1 学校教育目標 『夢に向かいチャレンジする津田小の子』 ～自ら考え行動する子・自他を大切にする子・元気にチャレンジする子～

2 ミッション 「夢に向かい諦めずに夢を育む児童の育成」をするために知・徳・体のバランスのとれた児童を育成する

ビジョン 児童・教職員・保護者・地域が共に誇れる学校をめざす

評価計画						取組の方策		必要なアンケートの項目 チェックする時期と担当者など		
中期経営目標	短期経営目標	評価項目	担当	評価指標（目標値）	評価	具体的に、取組指標も入れる				
豊かな心（徳）	<ul style="list-style-type: none"> ・生命を大切に思いやりを持って行動できる「豊かな心」を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 積極的な生徒指導を推進し、いじめ〇の学校をめざす。 ★自他の良さを認め合う、自己有用感の育成 	2-1	<ul style="list-style-type: none"> ・命を大切にし、自他を認めいじめを許さない、いじめをしない学校・学級集団になっている。 	生徒指導部	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の肯定的評価（級友関係、規範意識関係、自己存在感関係項目） 	90%以上	4	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会で全学年、週に3回は「いいことみつけ」を行い「今週の1枚」を放送・掲示する。学級全員が認められる機会を持てるように、席替え後に「ありがとうメッセージ」を贈るなど学級実態に合わせた取組をする。 ・アセスによる学級全体と個人の傾向を把握し、取組に役立てる ・面談週間をとることで、1人1人の児童と丁寧に話をしたり聞いたりする時間をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート（7月、12月） 「学校に友だちがいる」 「学級のみんなから認められている」 「津田小学校はいじめのない学校になっている」
							80~89%	3		
							70~79%	2		
							70%未満	1		
健やかな体	<ul style="list-style-type: none"> ・活力ある生活の基盤となる体力や運動能力を養い、「健やかな体」を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 健康に対する意識を高め、活力ある生活の基盤となる体力や運動能力を育む 	3-1	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んで体力づくりに取り組み、運動能力が向上している。 	健康安全部	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりの取組の達成目標の到達度。投力・握力における県平均以上の学級の割合（男女別） 	8/12以上	4	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の時間にボールを投げる運動、ハンドグリップを使った運動や鉄棒やうんていを使ったサーキットを継続的に取り入れる。 ・外遊びを奨励し、日常生活の中で体力や運動能力を育むようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力テスト(5月末)実施後、テスト結果を7月中旬までに集計・評価する。 ・課題のあった項目について再テスト週間を(2月末)を設定し、伸びを評価する。
							6/12	3		
							4/12	2		
							2/12以下	1		
						80%以上	4	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の時間を使い、ねらいをはっきりさせた食育を推進していくことで児童の食への関心を高める。 <p>(例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弁当の日の後、児童用の振り返りカードから評価する。(2, 3学期) 	

平成29年度 津田小学校評価自己評価表

1 学校教育目標 『夢に向かいチャレンジする津田小の子』 ～自ら考え行動する子・自他を大切にできる子・元気にチャレンジする子～

2 ミッション 「夢に向かい諦めずに夢を育む児童の育成」をするために知・徳・体のバランスのとれた児童を育成する

ビジョン 児童・教職員・保護者・地域が共に誇れる学校をめざす

評価計画						取組の方策		必要なアンケートの項目 チェックする時期と担当者など	
中期経営目標	短期経営目標	評価項目	担当	評価指標（目標値）	評価	具体的に、取組指標も入れる			
体	食育	○ 食育の実践を通して子どもたちの自立心を向上させる	3 1 2	・食育の取組を通して児童に向上的な変容の姿が見られる。	・食育ふりかえりカードと「弁当の日」に対する保護者アンケート・児童アンケートによる肯定的評価	70～79%	3	○好き嫌いなくなんでも食べられる。 ○給食の残菜を減らす。 ○栄養のバランスを考えて調理の計画を立てたり、食事をしたりすることができる。 ○見通しを持って調理する。 ○家族とのふれあいや感謝する気持ちを育てる。 ・「お弁当」交流の場や、肯定的評価の場、家族との振り返りの場を設け、内容を紹介していく。	・弁当の日の後、取組に対するアンケートを保護者対象に行う。（2，3学期）
						60～69%	2		
						60%未満	1		
信頼される学校	・保護者・地域と連携し、信頼され、開かれた学校づくりを推進する	○ 地域文化の伝承や歌声等の学校文化を創造し、発信する。	4 1 1	・学校支援地域本部の力をいただき、地域と共にあゆむ授業を展開しようとしている。	学校評価委員会 ・各学年の学校支援地域本部に支援をいただき、地域の力を活用した授業後の児童アンケートによる肯定的評価の割合	80%以上	4	・地域の方々の支援調整会議を毎月開催する。 ・地域の方々にお礼の手紙等、感謝の気持ちを表す。	児童アンケート 「地域の人に教えていただいたり、一緒に活動したりするのは楽しいですか。」 『津田のことについて、「もっと知りたい」、「調べてみたい」と思うことがありますか。』（3年生以上）
						70～79%	3		
						60～69%	2		
						60%未満	1		
						85%以上	4	・家庭学習ステップアップ週間を学期に1回実施し、家庭での過ごし方を意識させ、保護者にも協力を得る。	児童アンケート（7月，12月） 「学校がある日に、家でも学年の目標時間以上勉強していますか。」

平成29年度 津田小学校評価自己評価表

1 学校教育目標 『夢に向かいチャレンジする津田小の子』 ～自ら考え行動する子・自他を大切にできる子・元気にチャレンジする子～

2 ミッション 「夢に向かい諦めずに夢を育む児童の育成」をするために知・徳・体のバランスのとれた児童を育成する

ビジョン 児童・教職員・保護者・地域が共に誇れる学校をめざす

評価計画						取組の方策		必要なアンケートの項目 チェックする時期と担当者など		
中期経営目標	短期経営目標	評価項目	担当	評価指標（目標値）	評価	具体的に、取組指標も入れる				
小 中 連 携	◎家庭学習に 自ら取り組む 児童の育成	1 2	・児童が自ら 進んで家庭学 習に取り組む 姿勢が身に付 いている。	教 務 部 会	・家庭学習の時間調 査結果（各学年の設 定目標時間のアン ケート結果）	80～84%	3	・家庭学習ステップアップ週間カードで、学習時間、 自主学習の伸びを見取り、振り返りをさせる。 ・「自学のすすめ」をもとに学習の仕方を指導し、 自分で取り組む課題を週1回以上行わせる。 （家庭学習の質をあげる） ・普段から、わからないまま空白で終わらせない指導 をする。（必ず解答する、自分で調べるなど）	保護者アンケート 「子どもは学校があった日、家でも学 年の目標時間以上勉強していますか。」	
						70～79%	2			
						69%未満	1			
	○マナーや規 範意識の育成	2 2	・「さいきっ 子ノート」に あるマナーや 規範意識を守 ろうとしてい る。学習規律 の徹底。	生 徒 指 導 部 会	・児童の肯定的評価 （「さいきっ子ノ ート」に書いてある ことを守ろうとして いる。） ・保護者と児童の肯 定的評価（挨拶関係 項目）	90%以上	4	・「さいきっ子ノート」を活用した共通指導と実態交流。 ・学期末に学校の決まりが守れているか自分を振り返らせ る。 ・「あいさつ運動」の取組を継続して行う。 ・毎日縦割り班掃除にすることで掃除の仕方がより徹底する ようにする。高学年にリーダーとしての自覚をもたせる。 ・自問清掃が徹底するように自問タイムを設け、確実に 行わせる。 ・「掃除反省カード」を使って振り返りを行う。 （チェック項目7のうち1つをリーダーが選んで班員に 伝える。1つずつ確実に項目がクリアするようにする。）		児童アンケート（7月、12月） 「出会った人に大きな声で挨拶をしてい る。」 保護者アンケート 「津田小学校の子どもは出会った人に元 気よく挨拶をしている。」 児童アンケート 「掃除を時間いっぱいいていねいにやっ ている。」 保護者アンケート 「津田小学校は掃除の行き届いた学校に なっている。」 児童アンケート 「学習規律が徹底している。」
						80～89%	3			
						70～79%	2			
						70%未満	1			

★小中学校共通項目